柏中だより

～豊かな人間性をめざして～

札幌市立柏中学校
学校便り特別号
令和８年 11 月４日発行

TEL. 521-2341 / FAX. 521-2343
https://www16.sapporo-c.ed.jp/kashiwa-j/

令和８年度　全国学力・学習状況調査の結果と分析について

４月22日、23日、５月８日に３年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の本校調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。

【質問紙調査】

今回の調査でも、国語・数学・理科以外に、基本的な生活習慣から、学校生活、学習状況など多岐にわたる内容の質問があわせて実施されています。

本校の結果に関する分析では、概ね全国の結果と同じ傾向が見られましたが、「全国平均と比べて、本校生徒の特徴となる設問」を紹介します。

この調査結果を参考に校内の研修を推進して授業改善を図るなど、更に充実した教育活動となるよう努めていきます。

【肯定的回答が多く好ましいと思える点】

○平日及び土日に１日２時間以上、学校以外で学習している
○新聞をよく読んでいる
○PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理することができる
○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる
○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる
○キーボードを使って英語を書くことができる
○これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にあった

【課題と考えられる点】

●朝食を毎日食べている生徒の割合が、全国平均より少ない
●毎日同じくらいの時間に寝ている生徒の割合が、全国平均より少ない
●いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う生徒の割合が、全国平均より少ない
●学級では、人と違う意見を言うと否定されないと思う生徒の割合が、全国平均より少ない
●分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていると思う生徒の割合が、全国平均より少ない
●数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う生徒の割合が全国平均より少ない

【中学校国語】　教科に関する調査の結果概要及び改善の方向

本校の概要

【内容】
「言葉の特徴や使い方に関する事項」
◇全国平均より上回っている。

「情報の扱い方に関する事項」
◇全国平均より上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」
◇全国平均より上回っている。

「話すこと・聞くこと」
◇全国平均より上回っている。

「書くこと」
◇全国平均より上回っている。

「読むこと」
◇全国平均より上回っている。

今回の調査における課題

○記述問題全般に対して、全国平均と比べて、無回答率が高い。
○選択式の正答率に比べ、短答を含めた記述問題の正答率が低い。

無回答が目立った問題

▹話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く。
▹書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く。
▹二つの例文を比べて、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く。

改善の方向

◆ワークを活用して、記述問題の解答練習を充実させる。

◆複数の文章や資料を活用し、必要な情報や自分の考えをまとめる学習活動を充実させる。

◆作文指導を強化し、自分の文章を推敲させる場面を増やす。

【中学校数学】　教科に関する調査の結果概要及び改善の方向

本校の概要

【領域】

「数と式」
◇全国平均より上回っている。

「図形」
◇全国平均より上回っている。

「関数」
◇全国平均より上回っている。

「データの活用」
◇全国平均より上回っている。

【観点】

「知識・技能」
◇全国平均より上回っている。

「思考・判断・表現」
◇全国平均より上回っている。

今回の調査における課題

○数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する。

○具体的な事象をもとに、証明する事柄の過程を見出すことができる。

○データ傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴をもとに説明する。

改善の方向

◆統合的・発展的に考え、数学的な表現を用いて説明し合う学習活動の充実。

◆結論を導くために何が必要なのかを明らかにし、事柄が成り立つ理由について筋道を立てて考える学習活動の充実。

◆データの傾向を的確に捉え、判断の根拠を適切な代表値や、分布表などを用いて話し合ったり、発表したりする学習活動の充実。

【中学校英語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向

課題	改善の方向
【領域】 「聞くこと」 ◇日常的な話題に関する内容を聞き、概要を捉えること。	◆ 友達や家族、学校生活などの日常的な話題について、一語一語や一文一文の意味など特定の部分にのみとらわれることなく、時間の経過や話の展開を示す語句に着目し、話全体の流れや要旨を捉える学習活動の充実。
「読むこと」 ◇日常的な話題に関する内容を読み、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ること。	◆複数の情報を含むまとまりのある内容を読み、目的や場面、状況等に応じて必要な情報を読み取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で読み取ったりする学習活動の充実。
◇日常的な話題に関する内容を読み、短い文章の概要を捉えること。	◆物語文や説明文等のまとまりのある文章を読み、一語一語や一文一文なの意味など特定の部分にのみとらわれることなく、物語文では時間の経過や場面の変化に即して登場人物の行動や心情を捉え、説明文では段落ごとの話題や主な内容を段落間の関係に照らしてつなぎ合わせ、文章全体の内容を理解する学習活動の充実。
「話すこと」（やり取り） ◇言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用すること。	◆コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現、文法の知識を話すことにおける実際のコミュニケーションにおいて活用する学習活動の充実や、当該言語材料について理解したり練習したりするための指導の充実。
「話すこと」（発表） ◇社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すこと。	◆社会的な話題に関して聞いて分かった情報を活用し、既習の表現などを駆使しながら、自分自身の考えや気持ちを理由などとともに聞き手に話して伝える学習活動の充実。
「書くこと」 ◇社会的な話題に関する内容を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くこと。	◆ 説明文等のまとまりのある文章を読み、筆者の主張を捉えた上で、その内容に関する賛否や自分意見、その理由や根拠の関係を明確にしながら内容を整理して書く学習活動の充実。